

# 中村 れい子

コロナ・物価高への対応など提案・実現

高槻市の良さを活かし、問題点を追及



日本共産党

## 市民の願いで 動く市政を



高槻市政を日本共産党が是々非々で応援して



15年あまり、維新の会の大阪府政や大阪市政はもちろん、他の市にはない進んだ行政になってきました。

コロナ禍でも威力を発揮した救命救急センター、大阪府内の健康寿命と他市より低い介護保険料、府内平均より高いガン検診率、所得制限無し18歳までの医療費助成、12万円までの妊婦健診、木造住宅の耐震の進展などがその一例です。

30代など子育て世代が増えています。観光・文化施設も増えてきました。

また、産廃焼却施設や残土の放棄を禁止する条例、四中校区の施設一体型の小中一貫校も、住民の声に応じて取りやめました。

日本共産党は、さらに市民の声を聞く市政を発展させ、問題点は正すように頑張ります。

## 維新の会・統一協会の政治はNO!

維新の会が国政選挙で議席を増やし、自民・公明政権に軍備拡大・憲法改悪を迫っています。

統一協会も地域で憲法改悪の運動をしています。

高槻市では2003年から2011年まで統一協会と関係の深い A 氏が市長選挙に出馬、3回とも大激戦になりました。A氏はブログに「世界平和連合などのセレモニー、講演会、勉強会、国際交流事業に参加した」「世界平和連合に所属するもの数名がボランティアとして A 氏の選挙運動に参加した」と統一協会との密接な関係を認めています。多くの人と政党が A 氏を正面から批判する事を避けるなか、日本共産党は本人のブログ等を丁寧に調査し、市民に統一協会の危険性を知らせました。



2012年6月28日付け「しんぶん赤旗」より

# 中村れい子 は他市にないことを実現してきました

市議員として28年。みなさんに支えられ役割を果たすことができました。市バスの高齢者無料乗車証は段階的に70歳が75歳からになりましたが、続けることはできました。

維新の会が市バス民営化を迫る中で、民営化の問題点など指摘し、路線の拡充など実現してきました。

産廃業者の焼却炉建設反対運動にみなさんと一緒にがんばり、条例を制定、建設をストップしました。

これからも、役に立つ議員として、住みやすい高槻市を目指して頑張ります。



1954年1月高槻市で生まれる。芥川小学校、高槻第二中学校、京都精華女子高等学校を卒業。あらかぎ共同保育所、高槻民主商工会事務局を経て、日本共産党高槻・島本地区委員会勤務、1995年から高槻市議員に、現在7期目。現在、議会運営委員、農業委員、市民都市委員会、新名神・交通体系等対策特別委員会

## 生活相談地域

川久保、成合、弥生が丘、日吉台、宮が谷、寺谷、真上6、紅草、花林苑、美しが丘、古曾部、奥天神、別所、安満、山手、高垣、野田東、萩之庄、梶原、神内、東上牧、上牧、上牧山手、上牧北・南駅前、淀の原、五領、道鶴、井尻、前島、八丁畷、八丁西、松原、南松原、緑町、千代田、沢良木、天王、宮野、明野、野田、永楽、藤の里、天川新町、天川、日向、東天川1~5、須賀、大冠、深沢、大塚、竹の内、番田、松川、辻子2・3、東和、深沢本町、北大樋、南大樋、西大樋

## みなさんと一緒に実現

〇市バスについては、民営化するべきでないと主張し、22年3月市議会で市長は「大阪府内唯一の公営バスとして守る」と表明

〇市バスの高齢者無料乗車証

高齢者無料乗車証の対象年齢を70歳から75歳への改悪に反対し、無料パスを残す署名運動に取り組む。



〇安満遺跡公園

京大農場でのサッカー場建設に反対し、市街地の貴重な緑と空間を守り公園として整備することを要求しました。2021年に全面開園し、多くの市民が集まる場所になりました。



他にも

日本共産党は

〇小学校・中学校での35人以下学級

〇中学校給食の実施、給食は無料に

〇保育所の定数増。潜在的待機児の解消に努力

〇生理用品を学校のトイレに置くことを実現

〇コロナ、物価高への対応を要望し小学校給食を来年3月まで無料に。水道料金の基本料を4ヶ月免除

〇新型コロナ対策

- ・コロナの影響を受けた事業者への応援給付金の支給。
- ・市民向けに1万円の商品券を4千円で購入できる「プレミアム商品券」を4回発行。
- ・保健所の体制強化を訴え、保健師を増やす。

